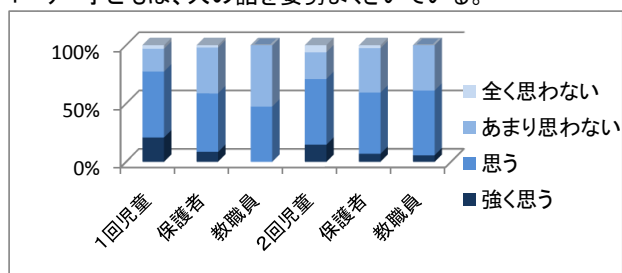


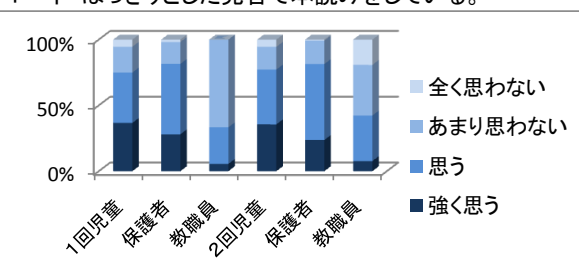
平成23年度 第2回学校評価アンケート 集計結果

学校評価アンケートの御協力ありがとうございました。以下に第1回、2回を集計し、結果をまとめましたのでお知らせします。

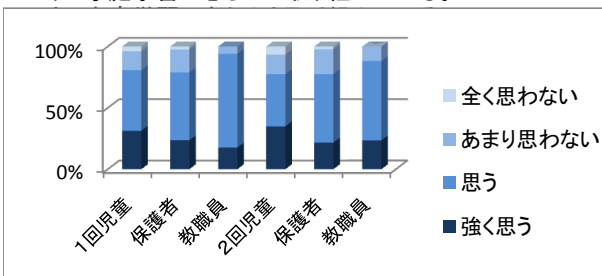
1ーア 子どもは、人の話を姿勢よくきいている。



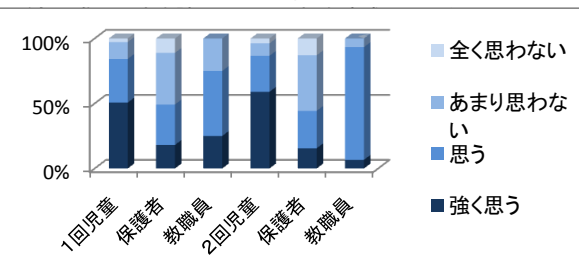
1ーイ はっきりとした発音で本読みをしている。



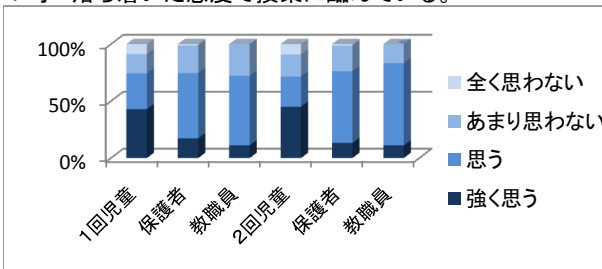
1ーウ 家庭学習にきちんと取り組んでいる。



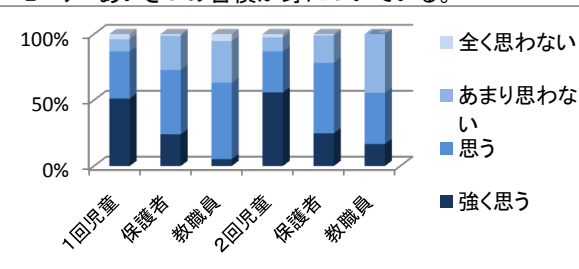
1ーエ 進んで本を読み、月の目標を達成している。



1ーオ 落ち着いた態度で授業に臨んでいる。



2ーア あいさつの習慣が身についている。

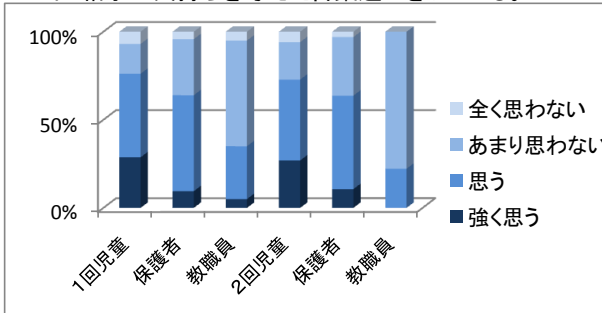


・第1回と第2回の数値が比較できるよう、児童、保護者、教職員の数値を左右に並べてグラフ化しました。本校児童の学力向上のため、年度当初から「聞く」指導に力点を置いて進めてきました。きちんと「聞く」ことは当然、次への活動につながります。また、しっかり聞くことで友達に分かりやすく話すことができると思います。これまで継続して指導してきたことで児童や教職員の意識が向上しました。授業では、基礎的な学習態度を身に付けることと共に、友達同士で交流することで自分の考えを深められるよう取り組んできました。来年度は、これまでの積み重ねを生かして、誰もが友達に対して自分の考えがはっきりと伝えられる子どもをめざしていきたいと思います。

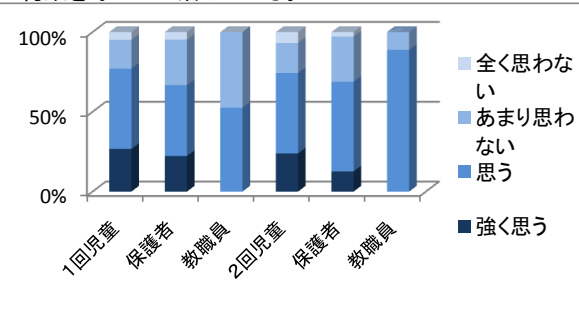
・家庭学習では、第1回の学校評価アンケートの結果から、各学年に応じて「家庭学習の約束」を明確にしてきました。どのように取り組むかという意識があるかないとでは結果も変わると思います。ぜひ継続していただきたいと思います。

・読書活動については、読書タイムや読み聞かせボランティアの方々の御協力、月1度の全校読書の時間など、児童がいつでも本を手に取り、読書を楽しもうとする姿が多く見られるようになりました。各学級でも工夫した取り組みが見られます。引き続き来年度も力を入れていきたいと思っています。

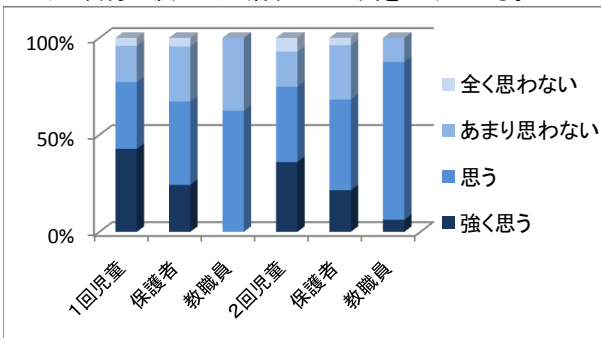
2ーイ 相手の気持ちを考えた言葉遣いをしている。



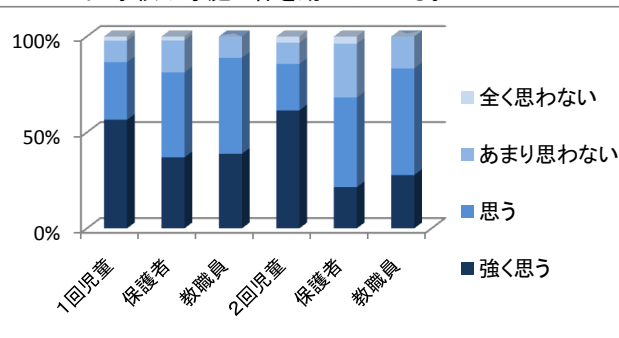
2ーウ 約束を守って生活している。



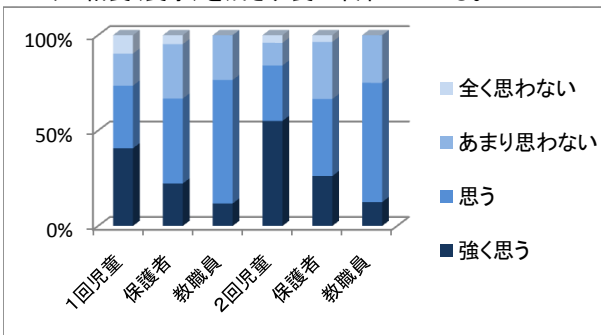
3ーア 自分で決めた生活リズムに気がつけている。



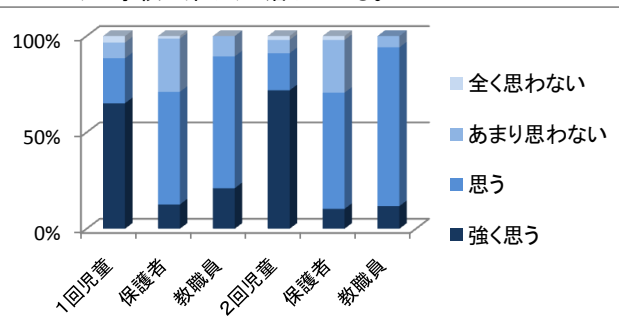
3ーイ 学校や家庭で体を動かしている。



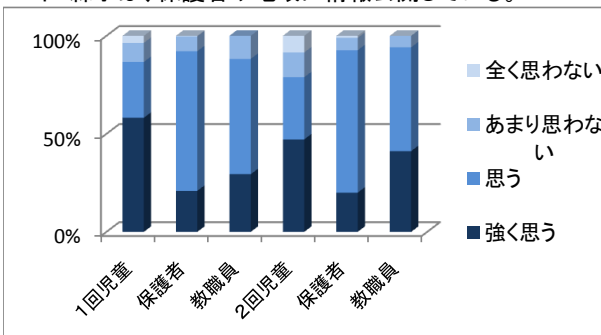
3ーウ 給食(食事)を残さず食べ終わっている。



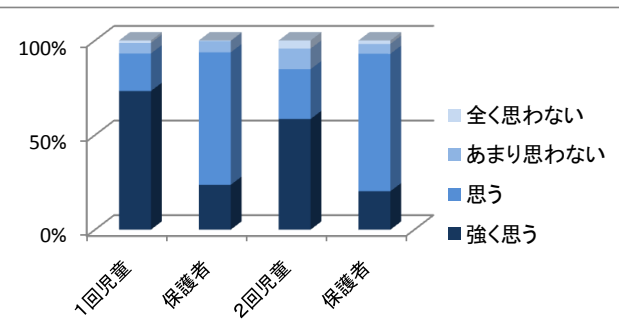
4ーア 学校で楽しく生活している。



4ーイ 森小は、保護者や地域に情報公開している。



4ーウ 森小は子どもの力を伸ばすために教育活動を工夫している。



・人とコミュニケーションをとるためにあいさつは欠かせません。また、どのような言葉を交わすかによって相手との距離も変わってくるのではないかと思います。学級や友達同士の関係が温かく、柔らかな雰囲気で結ばれることを願うわけですが、残念ながら、第1回、第2回の「あいさつ」「言葉遣い」の数値を比べると下がっています。日常使っている「言葉」を見つめ、児童の内面的なよさを引き出せるよう今後も指導していきたいと思っています。

・体づくりについて、本年度は6月の教育講演会では浜松大学准教授の三浦綾子先生をお招きして、「子どもの規則正しい生活リズム」について講演をいただきました。また、定期的の実施している「生活リズムアンケート」では、児童の様子を個別にとらえて指導してきました。少しずつ、規則正しい生活への関心が高まってきてはいますが、まだ十分とはいえません。児童の活力の源は家庭にあると言っても過言ではありません。来年度も毎日を元気に過ごせるよう体づくりに目を向けて指導していきたいと思っています。

これからの季節、まだまだ寒さが厳しく、かぜやインフルエンザの流行が気になるところです。年度末に向かって一日一日を大切にしながら、児童と向き合う時間を大切にしていきたいと思っています。そして、御家庭や地域に御理解、御協力をいただきながら、今後もよりよい森小学校、安心、安全な森小学校をつくっていききたいと思います。よろしくお願いします。